

授 業 科 目 名	精神医学 I	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	1年（後期）
担 当 教 員 名	猪川 俊博、葛山 秀則、前谷 一旗	単 位 数	1単位
		時 間 数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>統合失調症や認知症など皆さんが将来専門職として治療やリハビリテーションの過程に関与する機会が多いと思われる疾患についての理解を第1の目標としますがもう少し広い意味でヒトが生きていくうえで陥ることのある様々な形の精神的な失調状態とそこからの回復や成長の過程について偏見のない理解を深めてもらえればと思います。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>主な精神疾患について症状・経過・治療の概要を説明することができる。</p>		
授業回数	授業内容		
第 1 回	精神医学とは		〔葛山〕
第 2 回	精神障害の成因と分類		〔猪川〕
第 3 回	精神障害とは①		〔猪川〕
第 4 回	精神障害とは②		〔猪川〕
第 5 回	精神障害とは③		〔猪川〕
第 6 回	精神機能の障害と精神症状①		〔猪川〕
第 7 回	精神機能の障害と精神症状②		〔猪川〕
第 8 回	精神障害の診断と評価①		〔葛山〕
第 9 回	統合失調症及びその関連障害①		〔葛山〕
第 10 回	統合失調症及びその関連障害②		〔葛山〕
第 11 回	気分障害①		〔葛山〕
第 12 回	気分障害②		〔葛山〕
第 13 回	脳器質性精神障害①		〔前谷〕
第 14 回	脳器質性精神障害②		〔前谷〕
第 15 回	精神医療の流れ		〔猪川〕
評価方法	定期試験（60％）、レポート（40％）		
教科書 参考図書	〔教科書〕 標準理学療法学・作業療法学 精神医学 （医学書院）		
履修上の 留意点	「精神病の人は分からない、怖い」と遠ざけてしまう人がいる一方で妙に親近感を感じすぎて自分も病気だと思いつく人もいます。いずれにせよ、様々な精神疾患は世の中にまれな事態ではなく胃潰瘍と同じくらい一般的な病気です。誰もが遭遇しうる事態に対して謙虚な好奇心を持って望んでもらいたいと思います。		
メッセージ	抗精神病薬が開発されるまで精神疾患の治療法で有効だったのは広い意味での「作業療法」でした。今後、政府も唱えるように病院での長期入院を避け、地域での生活支援を進める上では作業療法士の役割はますます大きくなるものと考えます。是非、多くの方が意欲をもって精神科作業療法の道にすすんでいただくことを願っています。		